

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2020年
6月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました👉

「アマビエこぼし」 (石川紙業 岐阜県美濃市)

新型コロナウイルスが蔓延する中、日本中で病気退散の妖怪として注目を集め、今やゆるキャラ的な人気を博している「アマビエ」。アマビエが注目されて以来、様々な関連グッズが販売されています。その一つが今回紹介する「アマビエこぼし」です。岐阜県美濃市の石川紙業さんが製作しました。石川紙業といえば、キャラクターもののこぼしや張り子など和紙製品が人気のお店です。一体 700 円で店頭やインターネットで販売されています。直営店がうだつの上がる町並みの中にあり、そこのクラフト体験もできますよ。興味のある方は、もう少しコロナが下火になったら、お店を訪ねてみてはいかがでしょうか。会津若松の赤べこ製作で有名な「野沢民芸」さんでもアマビエの起き上がり小法師が販売されています。こちら HP でぜひチェックしてみてください。



おもちゃエッセイ⑩

「行けない代わりに・・・」

コロナによる外出自粛もはや3ヶ月。こんなはずじゃなかった。いつもならこの時期各地で行われるクラフトイベント等をいくつか巡っているはずだ。そう思いながらインターネットで夏用の布マスクを探していたところ、素敵な通販サイトに行き着く。その名も「Creema」。ハンドメイド作品を紹介する通販サイトだ。「メルカリ」のクラフト作品版と言えわかるだろうか？クラフト作家が作った作品をこのサイトを通じて購入するものである。見つけたのは偶然だった。店頭や大手ネット通販で紹介されているマスクでは私の顔に合うサイズがなく、色々な条件で検索して最終的に行き着いたのがこのサイトで紹介されていた製品だった。数え切れないくらいのクラフト作家が出品しているであろうそのサイトは言うならばネット上のクリエイターズマーケット。ボードゲームで検索しただけでも私の知らない物が沢山紹介されている。すごいサイトがあったものだ。これで当分クラフト市に足を運ばなくても大丈夫だろう。サイトを通じて毎日クラフト市に行けるのだから。(K.U)

★角さんの今月のゲーム

「金庫破りのジギ」



メーカー：HABA 社(すごろくや) 年齢7歳～
人数2～5人～ プレイ時間10分

あまり外出できない日々が続いていますね。その影響かお家で楽しめるボードゲーム人気が出てきているらしいですよ。この際色んなお家ゲームで遊びたいですね。今回の「金庫破りのジギ」はドイツ HABA 社の絶版となったキッズゲームの復刻シリーズ！遊べなかった幻のゲームがまた遊べちゃいます。ルールは数字の大小を当てるだけで簡単！金庫前に置かれたカードと、自分が山札から引くカードの数字がそれより大きい小さいか宣言します。当たっていればカードを獲得！しかし、獲得したカードは、確保しないと予想をはずした時に全部没収になります。お手軽なハラハラドキドキゲームみたいですね。今月発売ですよ！



作って遊ぼう！番外編



「消えないシャボン玉」

=「レインボーステック」



これは、皆さん一度は作ったことがあると思います。ので、作り方ではなく、応用編です。普通は、ホログラムで作りますが、紙テープ、新聞広告で作ることもできます。広告紙は硬くても、柔らかくても良いです。やはりホログラムよのうな色の変化はありませんが、形の変化は見るができます。外出自粛でした。解除されましたが、油断大敵です。時間があるときに、いろいろな材料で試してみると、意外な発見があるかも……。ちなみに、「レインボーステック」は、ニューヨーク近代美術館 (MOMA) の販売品に選ばれています。

【編集後記】緊急事態宣言解除が出て、やっと元の日常に戻るかと思いきや、今度は第2波の心配が。とうかいも活動を始める前におもちゃの消毒方法や多人数でのイベント開催の仕方を考えるという課題が山積みです。自問自答の1年になりそう……。b.y 内山